

当センターの職業訓練を受講し、株式会社やなぎ建築設計事務所様に正社員として就職され、図面作成の補助をされている〇様（住宅リフォーム技術科 平成30年11月生）に、現在のお仕事等についてお話を伺いました。

さらに、代表取締役の土田 利行様に、〇様の採用や仕事ぶりについてお話を伺いました。



桃太郎アリーナ

写真提供 株式会社やなぎ建築設計事務所様

* * * * *

職業訓練で実際に家を建てたことで、図面を立体でイメージできるようになった。

実務経験を積んで、できれば2級建築士の資格を取得したい。

住宅リフォーム技術科を受講された〇様に、現在のお仕事や就職の経緯などについてお話を伺いました。

◇現在のお仕事は？

- 建築図面作成の補助をしています。CADソフトは、Jw-cadを使用しています。

◇前職は？

- 配管の設計をする事業所で、設計補助をしていました。配管図の作成、熱応力解析の補助を担当し、熱応力の計算のための必要なデータを集める仕事もしていました。CADソフトは、Auto-CADを使用していました。

◇就職されて、いかがですか？

- 率直に言って楽しいです。建築図面作成はやりたいことだったので、やりがいがあります。自分で図面を描けることが楽しくて、図面ができあがっていくところにやりがいを感じています。

◇職業訓練を受講しようと思われたのは？

- － 以前から住宅設計を希望していたので、これを機に思い切って職種を変えたくて、受講を決定しました。

◇受講の目標は？

- － 住宅設計の基礎知識を習得することでした。基礎知識がなくて就職してしまうとどれだけたいへんかは前職でもって痛感しましたので、基本的な知識だけでも習得するのを目標としておりました。

◇受講前、ポリテクセンターの印象は？

- － ハローワークでポリテクセンターのことを聞いて、そんなところがあるんだ、支援してくれるところがあるならありがたいと思いました。見学説明会(※)に参加し、実際に家を建てるのがおもしろそうだと思います。

※「見学説明会」では、募集している科の内容等の説明と職業訓練を行う実習場の見学を定期的に行っています。

◇受講していかがでしたか？

- － 実際に家を建ててみたらとてもしんどくて、住宅設計の方がおもしろかったです。職業訓練は楽しかったです。受講していた6ヶ月間は、思った以上に意義のある時間でした。目標としていた住宅設計の知識が得られたし、実際に家を建てたことで、構造や建て方を見ることができたので、図面を立体でイメージできるようになりました。クラスの方々と家を建てることで仲も深まり、良い経験となりました。

◇職業訓練で習得したスキルで、今のお仕事で役立っていることは？

- － 住宅設計とJw-cadの知識、図面から建築物をイメージできることです。

◇就職活動や当センターの就職支援は、いかがでしたか？

- － とてもよかったです。相談ができたし、自分のペースで就職活動を進めることができました。どういう基準で応募先を決めればいいのか、一緒に考えて応募先を絞ってもらえたのがよかったです。後押しをしてもらった気がします。

◇就職決定の決め手は？

- － 希望の条件と求人内容が合っていたことと、面接された社長と社員の方の人柄です。子供がいるので、土・日・祝日が休みで残業が少ないこと、自宅から近いところを希望していましたが、なかなか希望どおりの求人が見つかりませんでした。今、通勤時間は20～30分です。面接を受けて、直感、第一印象で“ここなら続けられそう”と思い、就職を決定し

ました。

◇今後の目標は？

- 一 素早く正確に図面を描けるようになりたいです。そして、会社に貢献できるように頑張りたいと思っています。

7年の実務経験を積んで、できれば2級建築士の資格を取得したいと考えています。

◇就職活動中の方や職業訓練を受講されている方にメッセージをお願いします。

- 一 未経験でも、ポリテクセンターの訓練をしっかり受講すれば、基礎知識は身に付きます。あとは、会社に入ってからの実務で学んでいくことが大事だと思います。だから、頑張ってください。

* * * * *

0さんは、経験・知識がない分素直に新しい知識を吸収されている。

建築設計の仕事は、建築されるまでの過程はしんどいが、完成すると喜びを味わえる。この建物の図面を描いたと誇りに思える。

代表取締役の土田 利行様に、〇様の仕事ぶりや採用の決め手、今後の採用についてお話を伺いました。

◇事業内容は？

- 一 主に、保育園・学校など公共施設（改修を含む）やマンションの設計・監理などを行っています。

弊社に任せて大丈夫という信頼で、お客様から仕事をいただいています。スタッフにもその信頼に十分応えられる仕事をするようにと伝えています。創業48年、先代が築いた信頼を大切に、さらに高めていけるように



日生東小学校

写真提供 株式会社やなぎ建築設計事務所様

励んでいます。

◇採用の決め手は？

- 一 面接で、熱意が伝わってきました。職業訓練を受講して、建築設計を目指されていると感じました。将来の目標も話され、意欲があると思いました。職業訓練を受講したことで基礎から教えなくてよい点が、弊社にとって魅力があります。勉強したことをベースに仕事をしていただき、伸びてもらえばよいと思い、採用を決定しました。

◇仕事ぶりは？

- 一 仕事がよくできるし、向上心があります。立体が想像でき、現場に行ったことがないのに、説明しただけで図面をイメージできています。前向きな姿勢で仕事に取り組み、順調に知識を習得されています。
細かいところに気が付き、ものごとの整理が上手です。

◇御社が求めている人材？

- 一 はい。いろいろなポジションがありますが、戦力となる仕事を担当してもらっています。
ポリテクセンターから採用する場合は、短大や専門学校の卒業生と比べ、専門的な知識が少ないという心づもりで採用し、できる作業を増やしています。経験、知識が少ない分Oさんは素直に新しい知識を吸収されています。

◇期待されていることは？

- 一 経験を積んで、私の指示が徐々に少なくなること、私が指示しなくても設計できるようになることです。覚えることが多くてたいへんだろうけれど、一回で覚えるのは無理ですから、何回も説明するので、少しずつ覚えてもらえればよい。3年、5年を目途に、まずは3年、しっかりと頑張ってもらいたいと思っています。

◇職業訓練を受講されて、仕事に役立っている点は？

- 一 弊社は木造住宅の仕事が少なく、学んだことが直接役に立つという訳ではありませんが、素材が変わるだけなので、柱や梁の構成や内装など、建物の構造がどうなっているかを見て知っていることが、役に立っています。図面の線を説明すると、理解されます。そして、CAD が使えること、どう描けばいいかがわかっています。さらに、建築法規の知識も役に立っています。ベーシックな会話ができます。例えば、「採光が、」と説明したときに、採光の知識があるので、採光の説明をしなくても済みます。用語がわかっているだけでも、弊社にとっては有益です。Oさんには、法規に照らして、図面を作成・チェックできるようになることを期待します。

◇当センターの修了生以外で、未経験で入社された方は？

- 一 弊社は、新卒採用より中途採用が多く、経験者か関連職種の経験者です。例えば、

設計事務所やゼネコン、申請代行事務補助等さまざまですが、全員 CAD 経験者です。

弊社には事務を兼務できる CAD オペレーターがいます。弊社にとってその方は貴重です。

◇採用にあたり、重視されていることは？

- まず熱意があることです。そして、長期勤務できること、キャリアを積むことに意欲があることです。経験も見させていただいたうえで、面接を重視しています。質疑応答で会話ができる、また、仕事柄協調性があることも大事です。

◇ものづくり分野への就職を希望・検討している方にメッセージをお願いします。

- 設計は、何も無いところから作り上げていく仕事です。立体を想像して図面を作成し、施工業者や施主に説明する仕事で、安全性や環境性も求められます。仕事を受けてから建築されるまでの過程は「楽」より「苦」と思うことの方が圧倒的に多くてしんどいですが、完成した建物を見たときに喜びを味わえます。一度建設されたものはそう簡単にはなくならないし、この建物の図面を描いたと誇りに思えます。お客さんに「ありがとう」と言って喜んでもらえると、この仕事をしてよかったと思えます。

ポリテクセンターで受講しているということは、それまでの仕事を辞めて、新しい分野に踏み切っているということ、チャレンジしているからすごいと思います。

株式会社やなぎ建築設計事務所

所在地：岡山市中区高屋 183-1

創業：昭和 46 年 07 月 01 日

設立：昭和 54 年 12 月 12 日

資本金：1,000 万円

従業員数：6 名

事業内容：建築設計・監理



赤磐市立ひかり幼稚園

写真提供 株式会社やなぎ建築設計事務所様

＝住宅リフォーム技術科担当から＝

家庭の環境に合わせて働ける職場を見つけることができてよかったですね。「土・日・祝日 休日」という就業ができる職場がなかなかない業界ですが、働き続けることを前提に、“ここなら続けられそう”と思える職場と出会うまで、〇様が粘り強く活動された結果だと思います。

会社に貢献できるように研鑽と経験を積み、女性目線を活かした設計ができるように、

そして、施主の方にも喜んでいただけるような設計が早くできるようになれることを期待しています。

当面は勉強の毎日だとは思いますが、コツコツと頑張っ、将来はいい建築士になれることを願っております。

(取材後記)

- ◎ 土田社長、〇様、ご多忙のところ取材にご協力いただき、ありがとうございました。お二人のお話をされる様子から、土田社長が〇様を信頼し将来を期待されていること、そしてその厚い信頼と安心感、温かさの中で、〇様が業務に励んでおられるように感じました。
- ◎ 希望する条件どおりの求人に出会うチャンスは、残念ながらそうそうありません。〇様はそのチャンスをしっかりキャッチされたのは、住宅設計がしたいという強い思いと実現に向けた努力と行動力があったからだと思います。
- ◎ 「家庭と仕事の両立」「女性活躍」と謳われていますが、それは、いくつもの壁やハードルがあるという裏返しでもあるのだと思います。この原稿を読み返していると、〇様にはそれらをクリアして、初志貫徹できるパワーがあると改めて感じました。

<2019年11月>